

石巻地区：石巻市立山下中学校区の取組

【推進校】 ・石巻市立貞山小学校 ・石巻市立中里小学校 ・石巻市立山下中学校
・宮城県石巻工業高等学校 ・石巻市立桜坂高等学校

【目標】 テーマ「つなげよう，人づくり，夢づくり，石巻から」

推進校が行ってきた様々な活動を「志教育」の3つの視点から見直し，ねらいや目指す児童生徒像を再構築するとともに，小中高が隣接するメリットを最大限に活かし，縦と横のつながりをさらに深化させ，夢と希望を持ち，よりよい生き方を求める児童生徒を育成する。

【取組の概要】

1 取組の方針

- (1) 各学校で実践してきた教育活動を，志教育の視点から目標や活動内容を見直し実践していく。
- (2) 各学校や地域のニーズに対して相互に協力できることを模索しながら連携を深め，活動する。
- (3) 各校独自の，または連携し実践してきた取組を様々な形で広報するとともに，各校の実践を事例集としてまとめ，普及する。

2 実践の概要

- (1) 小中連携
 - ・ 中学生の小学校へ出向いての挨拶運動，ボランティア活動
 - ・ 中学校教員による小学生への合唱指導，吹奏楽指導
 - ・ 小中教員による異校種での現場研修の実施
- (2) 中高連携
 - ・ 高校生を講師にした中学生対象の「高校紹介」の実施
 - ・ 高校生の実技研修を兼ねた防災・減災学習の実施
 - ・ 高校生との調理を通じた交流「ハンドメイド講習会」
- (3) 小高連携
 - ・ 高校生による「読み聞かせ活動」や事前活動へのサポート
 - ・ 各教科や親子行事への高校生の協力
- (4) 地域との協働
 - ・ キャリア教育の推進（職場体験学習，NPO法人との連携）
 - ・ 防災教育の充実（石巻市総合防災訓練への参加）



【成果】

○ 連携・交流の推進による教育活動の充実

小中高の連携による交流活動を通して，後輩は先輩に対するあこがれや信頼感が増し，先輩は自己有用感や自己肯定感を高めることができた。異年齢の交流を推進することにより，志教育の視点が，小中高の発達段階でどのような相違があり，どのように変化し，どのような指導が適切なかを考える機会にすることができた。

○ 情報・意見交換の活発化

推進地区連絡協議会や実務担当者会等の開催により小中高の教員が一堂に会し，「志教育」という共通した視点で児童生徒の成長について議論することができたことは貴重な機会になった。更に各校の取組を知り，それぞれの教育活動への関心を高め合うことができた。

【課題】

◆ 実践の継続

これまでの実践を検証し，今後も継続していくもの，修正を加えるもの等を明確にし，校種の違いを踏まえた上で，同じ歩調で同じ方向を向いた取組を目指していく必要がある。

◆ 指導体制の整備

教員一人一人が志教育への理解を深めながら，各教科などの指導場面で工夫を図り，積極的に実践していくことが求められる。また，志教育に関する校内研修等を通して専門性の向上を図るなど，具体的に実施していく必要がある。